

家庭科**「物や金銭の使い方と買物」(第5・6学年)****1 目標**

物や金銭の使い方と買物について、身近な物の選び方や買い方を考え、適切に購入できるようになる。

2 「法」に関する教育において育てたい児童・生徒像との関連

<「法」に対する興味・関心>

- ・私たちの消費生活における法で定められた品質表示等について興味・関心をもつ。

<「法」に対する知識・理解>

- ・私たちの消費生活における法で定められた品質表示等の役割を理解する。

<「法」に基づき社会の形成に参画する態度>

- ・法で定められた品質表示等を生かして、安全や環境に配慮した買物の仕方について考えようとする。

3 「法」に関する教育とかかわりのある主な指導内容との関連

本題材は、小学校学習指導要領家庭科の第5・6学年の内容「D 身近な消費生活と環境」、(1)「物や金銭の使い方と買物」の「イ 身近な物の選び方、買い方を考え、適切に購入できること。」との関連を図って設定している。

4 指導計画（全5時間）

時	主な学習活動	主な指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)
①	◇生活を支えるお金の大切さを考えて、買物の仕方を見直す。 ・教科書のイラストを見て、お金を支払って買っていける物を挙げる。 ・買物の経験を基にお金の使い方について話し合う。	○自分の生活とのかかわりから、物や金銭の使い方を具体的に考えることで、物や金銭の大切さに気付くようにする。 ○自分の品物の購入計画に基づいて買物体験を行う学習の実施に向けて家庭との連携を図る。
② 本時	◇目的に合った計画的な買物ができるように、品物の選び方や買い方を考える。 ・品物を購入するときに注意することを話し合う。 ・品物に付いている表示やマークの意味や役割について考える。	★法律で定められた安全や環境に対する配慮について保証した表示やマークがあることを理解し、次に買物をするときに生かすように助言する。
③	◇目的に合った計画的な買物ができるように、品物の購入の仕方を考える。 ・品物を購入するときの支払い方法には、現金払い以外の方法があることを調べる。 ・現金で払う場合とプリペイドカードで払う場合の長所、短所について話し合う。 ・計画的に適切な購入の仕方についてまとめる。	○現金払いとプリペイドカードを使った支払いのそれぞれの長所や短所を考えることを通して、自分の金銭の使い方を振り返るように伝える。 ★買物をした後に、買物の記録やレシート等を保存しておく意義について考え、ワークシートに書くようになる。
④	◇目的に合った計画的な買物ができるように、品物の購入計画を立てる。 ・品物を購入するときに注意することを振り返り、発表する。 ・購入の目的や品物の選び方、購入の仕方などを考えながら自分の購入計画を立てる。	○環境に配慮した買い方や有効に使いきることができるかという点についても考えるように助言する。 ○本時の学習の後、家庭と連携して買物体験の活動を設定する。
⑤	◇自分の買物について振り返り、学習のまとめをする。 ・計画的に適切な買物ができたかを振り返って、話し合う。 ・買物をするときに留意することについてまとめる。	○買物の記録やレシートを基に自分の購入計画について振り返り、上手に買物をするために留意することについて考え、ワークシートに書くようになる。

5 「法」に関する教育と関連がある本時の展開

(1) 本時のねらい (第2時)

目的に合った品物の選び方や買い方に関心をもち、購入しようとする物の中には、法に基づいて品質などが保証されている物があることを理解するとともに、それらの情報を活用して適切に買物をしようとする。

(2) 本時の展開

学習活動と内容	指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)	評価
<p>1 品物を買うときに気を付けることについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買う目的、時期 ・商品についての情報収集 (友達・家族・店員に聞く、広告、雑誌、インターネット等) ・価格、品質、表示やマーク ・購入及び支払い方法 (通信販売、インターネット、テレビショッピング、プリペイドカード、金券等) <p>電車やバスに乗るときは、プリペイドカードを使っている。その都度、お金を払って、切符を買わなくていいので便利だから。おつりを取り忘れることもない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの買物の経験を基に、品物を選ぶときの着眼点や購入方法について話し合うように伝える。 ○出てきた意見をカテゴリー別にまとめるようにする。 <p>ほしい物をすぐに買わずに、値段を見比べて、安いところで買うようにしている。</p> <p>友達が持っている物をほしくなったり、コマーシャルの宣伝につられたりして、つい買ってしまったけれど、結局、似た物が増えて、もったいなかった。(買う目的)</p> <p>服のサイズや品質をよく確かめて買おうようにしているので、長く大切に着ることができている。</p>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>□目的や品質を考えた物の選び方や適切な買方などについて関心をもっている。(観察、発言)</p>
<p>2 商品についている表示やマークの意味について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジスマーク、ジャスマーク、エスジーマーク、ピーエスイーマーク、エコマーク、品質表示等 <p>JAS</p> <p>缶ジュースにこのマークがあった。 このマークは、どのようなことを表しているのだろう。</p> <p>PET</p> <p>ペットボトルには、このマークが付いていた。 これは、リサイクルできることを表しているのだと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○身近にある表示やマークを見付け、それぞれどのようなことを表しているのかについて、資料を基にグループごとに調べるように伝える。 ○商品に表示やマークが付いている理由についても考え、ワークシートに書くようする。 <p>商品には、なぜ、このようなマークを付いているのだろう。また、付けなければならないのだろうか。</p> <p>環境のことを考えた物であったり、食物の安全性を私たちに示したりしているのだと思う。</p> <p>全国どこで買つても同じマークが付けられているので、法律で決められているのだと思う。</p>	<p>【創意工夫】</p> <p>□商品についている表示やマークの役割が分かり、今後の消費生活に、様々な情報を活用しようと考えている。(ワークシート、発言)</p>
<p>3 本時のまとめと次時の学習内容について教師の話を聞く。</p>	<p>★どうして品質表示を付けるように法で定められているのかについて考え、ワークシートに書くようする。</p> <p>○商品についている表示やマークは、品質を保証するものであるので、品物を選ぶときの目安となることに気付けるようにする。</p> <p>それなら、きちんと表示やマークの内容を確かめて、商品を選び、買う方が安全だ。</p> <p>○次時は、購入時のレシートの意味や現金払い以外の支払い方法(プリペイドカード)などについて学習することを伝える。</p>	